

災害事例報告（休業）

登録番号	20-031	登録日：2021年2月22日				
会社名	(支部)	発生日時	2020年 7月14日 9時頃			
発生場所	板継ぎ定盤上					
被災者	氏名	A 氏	年齢	28歳	役職	一般
	直外区分	直営	勤務経験	4年9ヵ月	作業経験	4年9ヵ月
傷病名	急性腰痛症			休業日数	4日	
災害の概要	造船ブロック組立作業中、しゃがみ姿勢から部材取り付け位置確認の為、上体を起こした時、腰に強い痛みを感じた。			災害類型	⑩	

災害 状 況	8:00	被災者は始業（TBM）ミーティング終了後、通常作業開始。 （保護具：安全帽子・飛来防止めがね・耳栓・長皮手袋 安全靴（長）・甲プロテクター）
	9:20	板継ぎ定盤上で組立作業を行い、移動のため立ち上がった時 腰に痛みを感じた。
	9:23	椅子に腰掛け休憩およびストレッチ実施。
	9:33	症状が改善された為、上司に報告後作業に復帰。
	9:40	板継ぎ定盤上で片膝をついてしゃがんだ姿勢で、部材配材作業を開始 取り付け位置の確認を行った。 次の作業のため上体を起こした時、腰に強い痛みを感じ 動くことが出来なくなった。
	10:16	病院へ搬送。
	11:15	搬送先病院にて診察開始、痛み止め注射 レントゲンおよびCT検査
	翌日	MRI検査にて、「急性腰痛症」の診断にて、安静のため 4日間の自宅療養。
		被災状況(2枚とも見守りカメラの映像)

発生 状 況 図 ・ 写 真	<p><発生状況図></p> <p>被災場所</p> <p>3F棟</p> <p>柱番号 B9 B10 B11</p> <p>2.8t</p> <p>天井20t</p> <p>30T台車</p> <p>被災場所</p>	<p>部材取り付け位置確認の為、 上体を起こした時、痛みを感じた。</p>
----------------------------------	---	---

原因	始業時（TBM）では、体調不良は確認出来なかったが、腰に痛みを感じ、 休養し痛みが無くなり再度作業を開始した。
----	--

対策	体調不良を感じたときは、上司と相談し早退等の対処も検討する。 持病で不安を感じる時は、予防対策（腰痛サポートベルト）の励行。 効果的なストレッチ法の掲示とストレッチの励行。
----	--

【災害類型】 ⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他